

Japan Handball Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 県協会

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会
- 地区大会

- 男子
- 女子

試合番号 **E-男28**

年月日 2017年8月6日(日)  
大会名 平成29年度 全国高等学校総合体育大会 ハンドボール選手権大会

公式記録用紙

A		函館大学付属有斗高等学校						県立岩国工業高等学校						B											
福島県		福島市				福島市西部体育館						2回戦													
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m20-コフスト	A	B											
7m得点/総数	1/2	11	14	2	28							3/3													
		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B		7m得点/総数												
		1	2	3				1	2	3															
		1943																							
No.	函館大学付属有斗高等学校						G	W	2'	2'	D	DR	No.	県立岩国工業高等学校						G	W	2'	2'	D	DR
1	水澤 健太												1	藤垂 遼也											
2 C	菊池 隼平						5		1	1			2	田村 駿佑								1			
3	小西 正純						1						3	藤川 翔大						5					
4	小本 健太												4	品川 勇希											
5	草野 竜星												5	山崎 将志						1	1				
6	長浜 洸樹												6	村岡 拓磨						5	1				
7	渡部 文太												7	松本 大昌						2					
8	根本 拓未												8	牧野 溪一郎						5		1			
9	菊池 竜平						1						9	栗栖 純也						3					
10	鹿角 歩												10 C	尾川 昭						3					
11	伊藤 飛雄							1					11	梅森 大樹											
12	澤部 拓海												12	舛本 健一郎											
13	富原 蓮						3						13	白石 響						4	1				
14	荒木 胤生						4	1					14	梅岡 大祐											
役員A	澤田 俊祐												役員A	倉谷 康彦											
役員B	橋本 理央												役員B	田中 雄											
役員C	太田 悠矢												役員C	樽 知博											
役員D												役員D													

A **得回 俊祐** チーム役員A署名 **倉谷 康彦** B

レフェリー	荒井 啓貴	猪股 洋一	荒井啓貴	猪股洋一
TD	比留間 康	尾形 俊賢	比留間 康	尾形俊賢
JHAオフィシャル				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	28	男子 [ ② ]
----------	----	-------------

平成29年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会  
高松宮記念杯 第68回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

試合結果・戦評報告書

競技日	8月6日 (日)	会場	福島市西部体育館 (Eコート)		
種別	高校	性別	男子	回戦	2回戦
Aチーム名			Bチーム名		
函館大学付属有斗高等学校 北 海 道			県立岩国工業高等学校 山 口 県		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
14	6	前 半	11	28	
	8	後 半	17		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
戦 評			記載者氏名	吉田 寛	
<p>牽制とボールに対する速い対応で相手の攻撃の芽を摘む、岩国工業の鍛えられたディフェンス力が試合を決めた。</p> <p>前半の立ち上がりこそ函大付有斗にリードを許すも白石の速攻で追いつき、その後の4連続得点で突き放し試合の主導権を握る。後半も、1対1で相手選手へ厳しく対応して函大付有斗の攻撃リズムを崩し、攻撃でも村岡のミドルシュートを皮切りに藤川や牧野のロングシュートなど連続7得点で完全に引き離す展開。最後まで速い攻守の切り替えを続け勝利をものにした。</p> <p>函大付有斗は本来の攻撃のリズムが掴めなかったものの、キャプテン菊池が攻守ともに活躍し5得点、富原・荒木の2年生コンビでの7得点など、持ち味のオフェンスが随所に見られた。最後まであきらめずに相手ゴールに向かい、前年度優勝校に真っ向と対抗し善戦した。</p>					
送信日時	月 日 ( )	:	送信者氏名		

